さん う お か 報 第8号

旧 岩手県立高度技術専門学院 岩手県立産業技術短期大学校水沢校 「産奥会」同窓会 平成28年(2016年)11月発行

事務局/〒023-0003 岩手県奥州市水沢区佐倉河字東広町66-2

岩手県立産業技術短期大学校水沢校内 TEL:0197-22-4422

ホームページ: http://www.san-oukai.net/ 印 刷/あべ印刷株式会社



産奥会』

に心よりお見舞い申し上げます。 ましてはご健勝でお過ごしのことと存じます。 向寒の候 台風10号の豪雨災害において被災された方々 産奥会 同窓会の皆様におかれ

ちたいと考え、 りましたことをご報告いたします。 の作業服や安全靴など実習用被服用品一式を送 ました。 用自動車や実習用加工機械・器工具類がほとん J使えなくなり、授業が出来なくなったと聞き た者として、 県立宮古高等技術専門校 同じ岩手県の職業能力開発施設を卒業 では、 同窓会から支援物資として学生 訓練の再開に少しでもお役に立 大量の泥水が流れ込み整備 (自動車システム科

年度事業会計から単年度事業会計への移行」と 4月1日施行) 第2回臨時総会において会則が改正 単年度事業会計(運営)の移行については、 役員組織の改編」です 本年3月14日開催の平成26 されました。主な改正点は (平成28年 ・27年度期

では、 平成24.25年度期第2回定例理事会(平成25年 事会の統合など役員組織をスリム化することが 事業会計への移行に合わせて、 向性について承認されました。 なりました。 成26・27年度期定例総会(平成26年9月開催) に向けて準備することとしていたものです。平 11月開催) 単年度事業会計への移行と会則改正の方 関連事項を含めて全般的な改正へと において検討され、平成28年度移行 その後、 理事会と常任理 単年度

> の皆さんが参加しやすい学園祭の日に合わせた ほうが良いと思っています。 頃と考えておりましたが、これまで同様、 事業に反映できるようにしたいと考えておりま 会員や母校の意見、 同窓会 定例総会は毎年開催することになりますが 当初、 会長 定例総会の開催時期は6月から7月 要望などを速やかに同窓会 池 正 紀 会員

りの力となりますので、これからも『産奥会 、のご支援ご協力をお願い申し上げます。 最後になりますが、 、会員皆さまの支えが何よ

1

の上部俊貴君と髙橋伸弥君が岩手県代表として 成26年度(2年次在学)には 代表として出場し入賞しました。 で行われた「配管職種」 に出場して敢闘賞に入賞しています 第54回技能五輪全国大会(主催:厚生労働省 (山形市)で行われた「冷凍空調技術職種」 が、 同日にチェリーナさがえ(寒河江市) 建築設備科卒業の前川敬大君が岩手県 山形県において開催されました。 平成28年10月21日から同24日までの (土) に山形県立産業技術短期大学 競技に、 |配管職種| 前川君は、平 同科2年次生

> の鹿川泰進君が、 の配管職種での入賞は3年連続となります。 出場しダブル入賞を果たしました。同科在学生 んの銅賞に続き、見事入賞しています。 昨年度の第53回大会では、2年次生(当時) 第52回大会の同千葉ゆかりさ

第53回技能五輪全国大会 配管職種競技 銅賞

平成27年度建築設備科卒業 (株式会社太平エンジニアリング勤務)

泰進(しかがわ やすゆき)

冷凍空調技術職種競技 第54回技能五輪全国大会

平成26年度建築設備科卒業 敬大(まえかわ たかひろ)調技術職種競技 敢闘賞】

配管職種競技 敢闘賞】 (株式会社畠山冷機工業所勤務)

建築設備科2年次生 伸弥(たかはし のぶや) 大船渡市出身

配管職種競技 敢闘賞

俊貴(うわべ としき)

建築設備科2年次生

(八幡平市出身)

當おめでとう!



第54回技能五輪全国大会 左から 髙橋伸弥君 上部俊貴君 前川敬大君



第53回技能五輪全国大会 鹿川泰進君

平成27年

- 10月
- 『産奥会』通信第7号発行
- 校内就職ガイダンス (平成30年3月卒)
- ●11月
- 平成28年度推薦第Ⅱ期入学試験
- 『産奥会』平成26 · 27年度期第2回定例理事会
- 第53回技能五輪全国大会(千葉県)

平成28年

- ●2月
- 平成28年度一般入学試験
- 平成27年度卒業研究発表会
- 平成27年度産技短展(岩手県民会館)
- 平成27年度卒業式(産技短水沢校11期生)
- 『産奥会』平成26 · 27年度第2回臨時総会 (新同窓会員歓迎記念品贈呈)
- 『産奥会』平成27年度母校支援品贈呈式 (大型展示パネル一式)
- -4月
- 平成28年度入学式
- ●5月
- クラスマッチ
- ●6月
- ・第1回オープンキャンパス
- -7月
- ・第2回オープンキャンパス
- 高校·大学校間連携事業(岩谷堂高校生/水沢校授業)
- インターンシップ(1年企業実習)
- -9月
- 平成29年度第 [期推薦入学試験
- 『産奥会』平成28年度第1回理事会 · 定例総会
- 楽園祭2016
- ●10月
- 希望郷いわて国体・いわて大会(学生ボランティア)
- 第54回技能五輪全国大会(山形県)
- 校内就職ガイダンス (平成30年3月卒)

●第53回技能五輪大会

0

(H27年12月)



●水沢青年会議所 「サマーチャレンジ2016 奥州の細道・小学生徒歩60kmJ (H28年7月) -トボランティア

学生有志 7 名による地域貢献活動



●先輩と語る会 (H27年10月~H28年10月)

オープンキャンパス及び校内就職ガイダンスでの 「先輩と語る会」に協力した同窓会員(卒業生

在学生やキャンパス来場者へ勉学や進路のアドバイス(学生生活、就職活動の体験談など)をしています。



校内就職ガイダンス(H28年10月) 「先輩と語る会」及川伶太君(左)と千葉日向君(右)

高等教育機関と同窓会の連携が非常に大切になってきています。この少

母校と卒業生の交流を一層深める機会となっていく

地域や産業界が必要としている人材を丁寧に育成することが期待

産業界と連携した教育課程の編成への取り組みが求めら

第10次職業能力開発基本計画をにも述べられています。

同窓会との関係が重要であると思っており

●クラスマッチ

(H28年5月) 総合優勝/建築設備科2年、準優勝/電気技術科2年、 3位/生産技術2年



●東水沢保育園文化祭「ふれあいコーナー」 ものづくり体験ボランティア (H28年10月)

学生有志 6 名による地域貢献活動



「先輩と語る会」に協力参加した卒業生会員 (卒業年度 科名/氏名/勤務先)

H20 建築設備科/今野 博典/㈱丹野設備工業所

H22 建築設備科/小山 蘭/トランスコスモス㈱

H24 建築設備科/阿部 真人/㈱ワールド設備機器 H24 建築設備科/佐々木 千悠/佐野建設㈱

H25 生産技術科/深澤 雄/㈱YDKコミュニケーションズ

H25 生産技術科/橘 勇輝/大村技研㈱

H25 建築設備科/菊池 翔/㈱セントラル設備機器

H25 建築設備科/瀬川 桂悟/예照井ポンプ

H25 建築設備科/中里 祐輔/弘栄設備工業㈱

H26 電気技術科/千田 歩/岩手電工㈱

H26 電気技術科/村上 文哉/岩舘電気概

H26 生産技術科/及川 伶太/森田製作所侑

H26 生産技術科/千葉 日向/㈱ユーテムプレシジョン東北工場 H26 電気技術科/馳田 正人/㈱ユーテムプレシジョン東北工場

H26 建築設備科/亀井 佑二/大伸工業㈱

H26 建築設備科/前川 敬大/㈱畠川冷機工業所

H27 電気技術科/吉田 亘映/㈱興和電設

会

4月に校長を拝命しました千葉でございます

卒業生にとっては

_ش

ームカミングデイ、*こともなりますので・

お願いして、 育成が期待されているか れています。 ものと期待しております 楽園祭と総会の同時開催は し上げます されており、 感じております。 に忌憚のないご意見を頂戴するのに適切であると思うからです 化時代には、 思います。 今年度、 また、 これらの連携を実現するためには、 からの委員として、 今年度の楽園祭期間中に定例総会が開催されましたことは大変喜ばしいことと 産奥 た、このような委員会に限らず、 つまり、

教育課程編成委員会のようなものを設置するとしたら、

同窓生に就任していただくのが、

母校と地域の発展のため

その産業

このことは、

そのため、

窓生から 発展に は

日頃より本校の教育活動に対するご支援 の皆様におかれましては、 益々ご清祥のこととお喜び申し上げ 岩手県立産業技術短期 の情 ご協力を賜り 葉 厚く御礼を申 則

茂

邁進していくことをお約束し、 きる可能性が高いと思っております。 会のご協力を得て、 【ホームカミングデイ】 本校教職員は、 挨拶とさせて頂きます 来年は、 連携のきっかけとなるようなイベントが実現できればと期待 産技短としての創立20周年ですので、 年に一度 「産奥会」 同窓会の益々のご発展と、 卒業生には同窓生や恩師と旧交を深める交流の場と の名称に込められた思いを実現するため. 本校との連携の強化を 両キャンパスの同窓

産奥会はちょうど年齢構成が良く、

などの情報や要望を同窓生から寄せて頂くことが大切

このような連携がうまく実現で

日頃から、

産業界の動向やどのような人材

【職業能力開発基本計画】 して在校生には卒業生との貴重な交流の場として開催するイベント 職業能力開発促進法に基づき職業訓練及び職業能力検定その

*2 他職業能力開発に係る基本的な方針について国が策定する計画



東京エレクトロン東北株式会社 藤純弥 (平成11年度情報システム科卒) 奥州市在住

▶30代後半の今日この頃

皆さん、こんにちは。高度技術専門学院情報システム科を卒業した佐藤です

卒業して既に15年以上が経過し、30代後半に差し掛かっています。30代に突入し

てから、1年が過ぎていくのは本当にあっという間と感じています。また、自分が子供の時には、30代後半ともなればだい の大人のイメージだったのですが、いざ自分がその年代に差し掛かってみると、子供の時のように時間があればスマホを使 ってゲーム(自分の子供時代はゲームボーイ)をしてしまっている今日この頃です。 さて、私は卒業後、東京都内のプログラム関係の会社に就職しました。会社自体は浅草橋にあったのですが、自家用車を

どうしても実家から持っていきたくて、駐車場付きで少しでも安いところを探し、千葉県船橋市に住んでおりました。

アパート名は○○社。部屋の広さ自体は2Kだったのですが、名前から想像つくように築数十年が経過し、お風呂にはシャワーもない、お世辞でもキレイとは言えないところで暮らしていました。しかし、都会の生活に馴染めず(人混みがとて も苦手、なので遊園地とかで並んだりするのも嫌い…)、入社したその年のお盆後に会社を辞め、岩手に戻ってきました。

岩手に戻ってから新たに就職先を探し、現在も勤めている奥州市江刺区の工業団地にある会社に就職、入社して16年が経 過しました。勤めている会社は、半導体製造装置の開発・製造を行っている工場ですが、私は品質保証部に所属しています。 具体的な業務としては、お客様に納入した装置で発生した不具合を、各拠点にいるサービスマンから連絡を受ける窓口担当 業務的なことをしています。いわゆるクレーム処理です。

お客様にはスマホやテレビ、ゲーム機等を製造している大手家電メーカーもあり、時にはお客様の元に謝罪へ向かうこともあります。「クレーム処理」→「謝罪」という言葉が繋がると面倒くさそうなイメージですが、以前までは本当に嫌で嫌

でしょうがありませんでした。現在はようやく慣れてきて今の業務を行えるようになってきました。が、しかし!、海外のお客様もたくさんおり英語を上達させ なければならないのですが、私は中学時代から大の苦手(+嫌い)で、なかなか上達出来ずに苦労しています。中学時代に基礎からしっかりやっていれば良かったなぁと思います。今勉強しても、なかなか(というか殆ど)頭に入っていきません…。 話は変わりますが、最近の私生活は、ここ2~3年は子供たちの応援・付き添いばっかりしていました。私には中学1年生の息子と小学6年生の娘がいるので

すが、昨年は息子のサッカー部の父母会長を務め全国大会出場を目標としてサポートしてきましたが、目標達成ならず。今年は娘のマーチングで全国大会出場を目指して応援・サポートしたのですが、東北大会では銀賞となり残念ながら全国大会出場出来す。どちらも目標達成には至りませんでしたが、ご指導ご支援くだ さった先生、コーチ、スタッフやご父母の皆様、そして息子・娘の仲間や友達、いずれも良い人達に囲まれて、親子共々成長させてもらいました。そして非常に 充実した日々を過ごさせてもらいました。

これからは、子供達も大きくなってきたので新たな趣味を見つけ、お酒・タバコの量を減らしつつ、健康的に生活していきたいと思います。



株式会社畠山冷機工業所 ĴĬĬ 敬大 前 (平成26年度 建築設備科卒) 花巻市在住

3年間の技能五輪を振り返って

実家は釜石で冷凍機屋を営んでいますが、その関係もあり建築設備科に入学しました。

技能五輪全国大会の出場は今年で3回目になりますが、2年生の時に第52回技能五輪全国大会配管職種に出場し入賞しま した

在学時の技能五輪への挑戦は、全国大会で戦える技術、時間、環境、指導者、資金、理解ある方々の協力がすべて揃って いた中で取り組めました。しかし、本番では納得するものが作れず、悔しい思いを残して大会を終えました。 就職先は冷凍空調関係の施工、修理を行う会社です。在学中に出場した冷凍空調関係の施工、修理を行う会社です。在学中に出場した冷凍空調技術職種の県予選の結果が良く、入社し

てすぐに岩手県職業能力開発協会から第53回全国大会への出場の話を貰いました。会社も出場を承諾し、職種をコンバート しての全国挑戦となりました。

在学時は、ベテランの先生の指導の下、先輩方が残した研究論文、失敗談などを参考に、どこまで極めれば全国大会で勝 てるか、洗練された環境の中で練習していました。しかし、職種が変わり自分で選手兼監督をするのは大変でした。ノウハウもなく、指導者もおらず完全にゼロからのスタートでした。練習は仕事が終わってから、休日も練習し体力的にも精神的 ソージではく、指導者であらず元主にマロが500人ダートでした。練習は北東が続づってがら、休日で練習で移力的にで有待的 にも辛い日々でした。会社に指導者がいないので、冷凍空調関係の知識は実家の父に教えてもらい、シーケンス制御、電気 関係は近くのポリテクセンターの教官にご指導頂きました。いかに在学時が恵まれた環境であったか思い知らされました。 練習を積んで迎えた2回目の全国大会。時間内で課題は組み上がり筆記問題も全問解けた。しかし、結果はミスがあり入賞 ならず。あれだけ練習して辛い思いをしたのに、すべてがなかったかのような感覚、無でした。恐怖、孤独感のようなもの があり大会後も辛かったです。

そして今年、職業能力開発協会から、協会長推薦するので第54回大会に出場しませんかという話がありました。しかし、正直もう出たくなかったです。負けた 時の感覚が辛く、また1年頑張る気力がなかったのです。最初の学生時代の技能五輪への取組みはとても楽しかった。しかし、3回目を挑戦する前に思った事は、 ただ辛いだけだな、練習を頑張っても結果が出なかったら嫌だな、などいろいろなことでした。出場しないほうが自分は楽で傷つかないのです。悩んだ末に出場 すると決め練習しましたが、前回より仕上がりが遅く練習も満足にできず、不安、苛立ちで雑な作業になっていました。そんな中、父から、「焦りすぎ、入賞の 事しか考えてない。昨日より、今日は1ミリ、1秒上手くなったその喜び楽しさを噛み締めて練習、それが技能五輪でしょ」と言われ、その一言が自分の中で型 にはまりすべてが吹っ切れました。その結果、本番は万全の状態で臨めました。緊張なく楽しんでもの作りが出来ました。作った作品も初めて文句なし。ところ が、午後の筆記とシーケンス課題で7分オーバー。入賞は無理、絶望的だと思いました。しかし、作った物に悔いはなく良い作品を作れたと心から思ったし、た とえ入賞しなくても満足し納得していました。何かを極める事は辛いが、反面楽しいし面白い。技能五輪を頑張って良かったと思いました。

岩手県選手が冷凍空調技術職種で全国で勝つにはまだまだ歴史が浅いと思います。自分が今後、次の若い選手に何かを伝え踏み台になれたら幸いです。選手は、 負けたらどうしようとか迷わずに挑戦し、次の世代にその経験を伝えて欲しいです。

> 第52回技能五輪全国大会配管職種 散開賞(平成26年11月)



設備システム科 (平成4~8年度)

「産奥会」同窓会の皆様、お元気でお過ごしでしょうか?私は生産技術科に平成25年4月に着任し、現在4年目になりま 当校での勤務は、2回目で平成4年4月から平成9年3月までの5年間「高度技術専門学院設備システム科」に勤務し ておりました。16年振りです。当時は、バブル景気がはじけ始めたあたりでしたが、まだまだ実感として景気は良く、 陸・海の博覧会や夏油高原スキー場のオープンなど大規模事業が目白押しでした。私も就職して2年が経ち、指導員の仕事 にも慣れ始め、年の近い同僚・先輩が多かったことから仕事にも私生活にも充実した毎日を過ごしていたように思います。 会員の皆様は、卒業したばかりの方から卒業後20年以上経った方まで年齢構成が様々ですから日々の過ごし方は人それぞれ のことと思います。

私は年齢を重ねるにつれ、趣味・趣向が変わってきたように思います。20代の頃は独身でもあり自分にお金を掛けられる ので車関係に興味がありましたが、最近は、家族もいることからなるべくお金のかからないもの且つ健康的なものになりま した。ジョギングとか登山です。ただし、スキーだけはずっと趣味の中心にあります。元々無い運動神経が更に弱ってきて いるので趣向は「こぶ」一辺倒から基礎系になりましたが、やればやるほど上達する実感(多分上達しているはず!)、直接

皆様とも同じ学び舎で過ごした者同士、年齢を超えてこれからも付き合っていければと思います。今後の『産奥会』の益々の発展を祈念しております。

■平成27年度卒業生の状況(人)

科	卒業者	就職希望者	就職者	就職率	県内就職者			県外 進学者	就 職 先 等						
名	(うち女)	(うち女)	(うち女)	(うち県内)	計	盛岡圏	花巻北上圏	奥州金ケ崎圏	一関圏	その他	就職者	延于日	が ##		
集		10	10	100.0%											
生産技術科	11			*1(40.0%)	4	1	2			1	6	1	SMC(株)、(株)小成鉄工所、(株)JMC、千住スプリンクラー(株)、東北KAT(株)、日本端子(株)、(株)ベスト、(株)ミクロトップ、(株)明輝		
~ 科				*2(90.0%)	9	1	2		3	3	1	'			
重	15 (1)	15 (1)		100.0%									 岩舘電気(株)、(株)エヌ・ティ・ティエムイー、(一社)計量計測技術センター、(株)興和		
電気技術科				*1(40.0%)	6	6					9		電設、サンワテクノ(株)、仙台電気工事(株)盛岡営業所、(株)ディック電子、東京ネオン電		
				*2(73.3%)	11	10	1				4		気(株)、日本電設信号工事(株)、日本リーテック(株)、フジテック(株)、盛岡ニッタン(株)		
建		18 (1)	18 (1)	100.0%									EC南部コーポレーション(株)、(株)岩手開発測量設計、岩手日化サービス(株)、(株)かば		
建築設備科	18 (1)			*1(88.9%)	16	4	5	5	1	1	2	-	「ら、(株)興盛工業所、(株)近藤設備、(株)セントラル設備機器、(株)太平エンジニアリン 高惣建設(株)、(株)照甲組、日重建設(株)東北支社、(株)双葉設備アンドサービス、(株) ラントエンジニアリング盛岡、北桜設備(株)、(株)森燃、ワールド設備機器(株)		
備科				*2(100.0%)	18	6	6	5	1						
		43 (2)		100.0%									()46,144		
計	(2)		43		*1(60.5%)	26	11	7	5	1	2	17	1	(進学) 関東職業能力開発大学校(応用課程)生産機械システム技術科	
			_/	*2(88.4%)	38	17	9	5	4	3	5	'			

- *1) 岩手県内(求人した事業所の所在地が岩手県内)の企業等への就職率
- *2) 岩手県内に事業所(本社、支社、工場、支店等)を有する企業等への就職率

■『産奥会』同窓会 会員数

(平成28年10月31日現在)

岩手県立高度技術専門学院卒会員数(人) 平成3年度~平成16年度卒業(14期)

機械システム科	制御システム科	情報システム科	設備システム科	計
204	265	280	264	1,013
(うち死亡1)	(うち死亡2)	(うち死亡1)	(うち死亡2)	(うち死亡6)

住所判明者数(死亡者除外) 882

岩手県立産業技術短期大学校水沢校卒会員数(人) 平成17年度~平成27年度卒業(11期)

生産技術科	電気技術科	建築設備科	計
185 (うち死亡1)	190	216	591 (うち死亡1)

住所判明者数(死亡者除外) 512

会員総数(死亡者を除く) 1,597 (通算25期) 住所判明者総数 1,439 (住所判明率 90.1%)

■平成28年度応募入学状況(人)

科 名	定員	応募者 (うち女)	合格者 (うち女)	入学者 (うち女)
生産技術科	20	14	14	13
電気技術科	20	15 (2)	18 (2)	14 (2)
建築設備科	20	19 (2)	26 (3)	21 (2)
小計	60	48 (4)	58 (5)	48 (4)

※応募者数は第1志望者のみ。 合格者数は第2志望を含む。

■出身地別入学者数(人)

岩	5手県広域振興局区分	平成28年度 (うち女)	平成27年度 (うち女)
県央	盛岡圏域	14	12 (1)
	花巻圏域	1	2
ı.e.	遠野圏域	0	2 (1)
県南	北上圏域	4	7 (1)
	奥州圏域	12 (2)	16
	一関圏域	8 (2)	5
	大船渡地区	1	2
沿岸	釜石圏域	2	-
	宮古圏域	1	2
県北	久慈圏域	2	3
北	二戸圏域	2	3
	岩手県外	1	-
	計	48 (4)	54 (3)

平成28年度産技短水沢校の先生方

	※…転入 (非)…非常勤
所属等	千葉 則茂(校長) 宮 卓司(副校長) 石村 茂(事務局長)
川 両 寸	小笠原祐治(教育部長)※
生産技術科	松尾 才治 継枝 正行 菅川 清春* 和泉 正義 多田 康洋* 菅原 晴二(非)
電気技術科	(小笠原祐治) 佐藤 聖一 金崎 毅 熊谷 隆美* 佐々木 治 千葉 宗男(非)
建築設備科	菅原 利之 佐藤 雅彦 飯坂 党 齊藤 理 三浦 和洋※ 髙橋 哲子

転入/前任地 小笠原先生/産技短矢巾校・情報技術科、菅川先生/産技短矢巾校・メカトロニクス技術科、多田先生/産技短矢巾校・メカトロニクス技術科、熊谷先生/産技短矢巾校・電子技術科、三浦先生/産技短矢巾校・建築科 町校・メカトロニクス技術科、熊谷先生/産技短矢巾校・電子技術科、三浦先生/産技短矢巾校・建築科 転出/転出先 千田健一先生(生産技術科)/産技短矢巾校・産業技術専攻科、齋藤裕之先生(生産技術科)/宮古高等技術専門校・ 金型技術科、佐藤大先生(生産技術科)/黒沢尻工業高校、三浦幸富任と(電気技術科)/産技短矢巾校・電子技術科、菅野研一先生 (電気技術科)/産技短矢巾校・情報技術科、中村武先生(建築設備科)/産技短矢巾校・建築科

H27年度寄贈母校支援品



大型展示パネル一式(5枚)贈呈

編集後記

今号は、今年度の技能五輪全国大会の開催時期が早まったこと もあり53回、54回の2大会の状況を紹介しています。3年連続 入賞、W入賞、トリプル入賞です。来年度は4年連続入賞につい て掲載したいところです。

会報では、会員の様子(出来事、お知らせしたいこと等)を掲 載していきたいと思いますので、情報の提供をお願いします。基 本的にジャンルは問いません。「先輩からの便り」等についても 寄稿者の自薦・他薦をお待ちしています。

編集委員長 高 橋

会員台帳の更新を随時行っていますので、住所、電話 番号、勤務先等に変更がありましたら、事務局にお知ら せください。(卒業証明書等の交付申請の時でも構いません。) 平成25年度に発刊した会員名簿に添付した「異 動通知カード」をお使いの場合は切手をお貼りください。

② 会報のほか、『産奥会』ホームページでお知らせしたい ことなどがあれば事務局に問合せください。

トピック



黒石寺蘇民祭(H28年2月14日)

電気技術科菅野研一先生、 電気技術科岡田誠以下4名参加 「産技短」角灯:同窓会提供 (H28年度サークル結成)



北上川ゴムボート川下りレース (H28年7月24日)

齊藤理·髙橋伸弥 (建築設備科師弟ペア) 区間7km 46分 総合13位… 後半失速

